

2019

春

# マイホームデザイン だより

## 今月のスポットライト

- お得な補助金情報
- 読者様限定！エアコン入替え工事
- 新築構造見学会のお知らせ
- ワークショップ参加者募集
- ぽぽ&はな



## 社長のひと言

2020年東京オリンピック 水泳界のホープ金メダル候補の池江璃花子選手が2月に白血病を公表してから毎日のように報道していたのですが、最近はTVでも取り上げなくなってきてますね、熱しやすく冷めやすい国民性なのか。骨髓バンクの問い合わせは激減したのだろうか？

気になるが・・・

「がっかり！」してはダメ！（某大臣の失言には本当に残念）希望を持って一人の少女を見守りたい。白血病と言えば、百恵ちゃんの「赤い疑惑」あの頃は不治の病と言われていましたが、現在は治る病気と言われています。

近年の医療、医学の進歩は目覚ましい。がん免疫治療薬として承認され、話題になったオプジーボ。治療を待つ患者さんにとっては大きな希望となる一方、1年間で数千万円かかるという高額な治療費を心配する声も多く聞かれます。

2018年11月現在では、当初の4分の1程度の年間1,090万円程になっているようですが、実際に患者さんがオプジーボを使用した時の自己負担額は、国民皆保険制度によって、保険診療であれば医療費の自己負担額は、大部分の方が3割負担となっています。

仮にオプジーボを1年間使用した場合、約1,090万円となるので、3割負担だとしても300万円以上かかることとなります。しかしながら公的な健康保険に加入している人なら誰でも高額な医療費の負担「高額医療費制度」を利用して軽減させることができます。

この制度を利用すれば、オプジーボを1年間使用した場合でも、殆どの方が60万円未満で済むと言われています。この免疫治療薬が、がん患者の助けになればと願っています。

池江選手が白血病を公表した事がショックでまだ10代の少女に神様は試練を課すのか・・・

やるせない気持ちになり、また反面乗り越えられない試練は与えないとも言います。

インタビューで池江選手の祖母が、「水泳なんてどうでもいい、私より先に死なないで」と言っていたのを聞いて、孫を思う祖母の気持ちが胸にささりました。

是非、乗り越えて頂きたい！只々のるばかりです。

遠藤 光二

